



AOZORA

第2分科会：キャリア形成・能力開発

それぞれのキャリアデザインを一緒に考える

～自己実現に向けて～

○星 希望（あおぞら銀行 人事部 人事グループ 主任調査役）
（精神保健福祉士／企業在籍型職場適応援助者）
（2級キャリアコンサルティング技能士）



あおぞら銀行

あおぞら銀行とは



商号	株式会社あおぞら銀行	
上場証券取引所	東証プライム市場（8304）	
設立	1957年	
本店所在地	東京都千代田区麹町6-1-1	
拠点数	国内 20本支店 海外 3駐在員事務所	
従業員数（単体）	1,964人	（2024年3月現在）
資本金	1,000億円	
総資産（連結）	7兆6,030億円	（2024年3月現在）
連結自己資本比率 （国内基準）	9.23%	（2024年3月現在）

メガバンクでも地域金融機関でもない当行グループは、機動的かつ専門的であると同時にお客さまに信頼され親しまれることを目指しています。

企業理念

あおぞらアクション（行動指針）

仲間の多様な生き方、考え方、働き方を尊重し、仲間の成長を支援する
社会のサステナブルな発展に積極的に貢献する



令和3年度 障害者雇用エクセレントカンパニー賞(東京都知事賞)



あおそら銀行

支店：東京・横浜・大阪・福岡・札幌・仙台・名古屋・金沢・新潟・富山・石川・福井・滋賀・京都・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長門県・大分県・熊本県・鹿児島県・沖縄県

電話：03-5555-1111

ウェブサイト：www.aozora-bank.co.jp

「業務内容」

あおそら銀行は、お客様の生活に寄り添ったサービスを提供し、お客様の生活を支えることを使命としています。業務内容は、個人・法人向けに、お金の貸付・お金の受け取り・お金のやり取り・お金の運用・お金の相談など、幅広い分野にわたります。また、お客様の生活を支えるために、お金の相談・お金の運用・お金の相談など、幅広い分野にわたります。

「業務内容」

あおそら銀行は、お客様の生活に寄り添ったサービスを提供し、お客様の生活を支えることを使命としています。業務内容は、個人・法人向けに、お金の貸付・お金の受け取り・お金のやり取り・お金の運用・お金の相談など、幅広い分野にわたります。また、お客様の生活を支えるために、お金の相談・お金の運用・お金の相談など、幅広い分野にわたります。

「業務内容」

あおそら銀行は、お客様の生活に寄り添ったサービスを提供し、お客様の生活を支えることを使命としています。業務内容は、個人・法人向けに、お金の貸付・お金の受け取り・お金のやり取り・お金の運用・お金の相談など、幅広い分野にわたります。また、お客様の生活を支えるために、お金の相談・お金の運用・お金の相談など、幅広い分野にわたります。



株式会社あおそら銀行

秘蔵障害のある行員のサポートをはじめ相談しやすい環境づくりを推進

2024年4月に、障害のある行員のサポートをはじめ、相談しやすい環境づくりを推進しています。また、障害のある行員のサポートをはじめ、相談しやすい環境づくりを推進しています。

こんな工夫をしています！

1 障害のある行員のサポート

あおそら銀行は、障害のある行員のサポートをはじめ、相談しやすい環境づくりを推進しています。また、障害のある行員のサポートをはじめ、相談しやすい環境づくりを推進しています。

2 相談しやすい環境づくり

あおそら銀行は、相談しやすい環境づくりを推進しています。また、相談しやすい環境づくりを推進しています。

3 障害のある行員のサポート

あおそら銀行は、障害のある行員のサポートをはじめ、相談しやすい環境づくりを推進しています。また、障害のある行員のサポートをはじめ、相談しやすい環境づくりを推進しています。











あおそら銀行の取り組み

悩み事は都度相談して一工夫解決

あおそら銀行は、お客様の悩み事を都度相談して一工夫解決しています。また、お客様の悩み事を都度相談して一工夫解決しています。

1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制

あおそら銀行は、1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制を導入しています。また、1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制を導入しています。

1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制

あおそら銀行は、1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制を導入しています。また、1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制を導入しています。

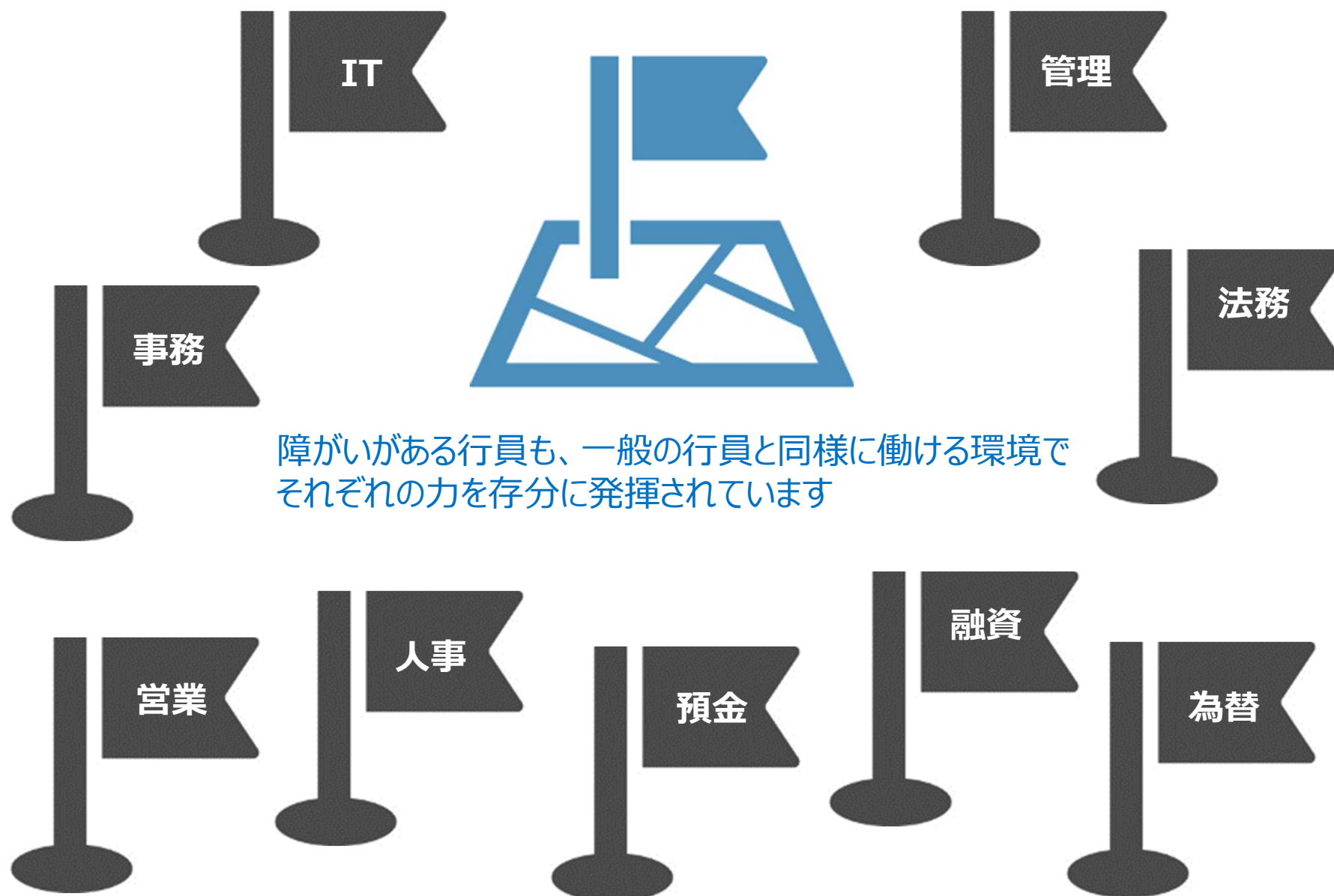
1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制

あおそら銀行は、1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制を導入しています。また、1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制を導入しています。

1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制

あおそら銀行は、1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制を導入しています。また、1日7時間25分(レギュラータイム) 週5勤務制を導入しています。

職務内容



活動内容



スモールミーティングでの提案



聴覚障がいの疑似体験 (対面版／オンライン版／ハイブリッド版)



手話講座



行内イントラネットでの発信



障がいのある行員が講師の勉強会



コミュニケーションツールの考案

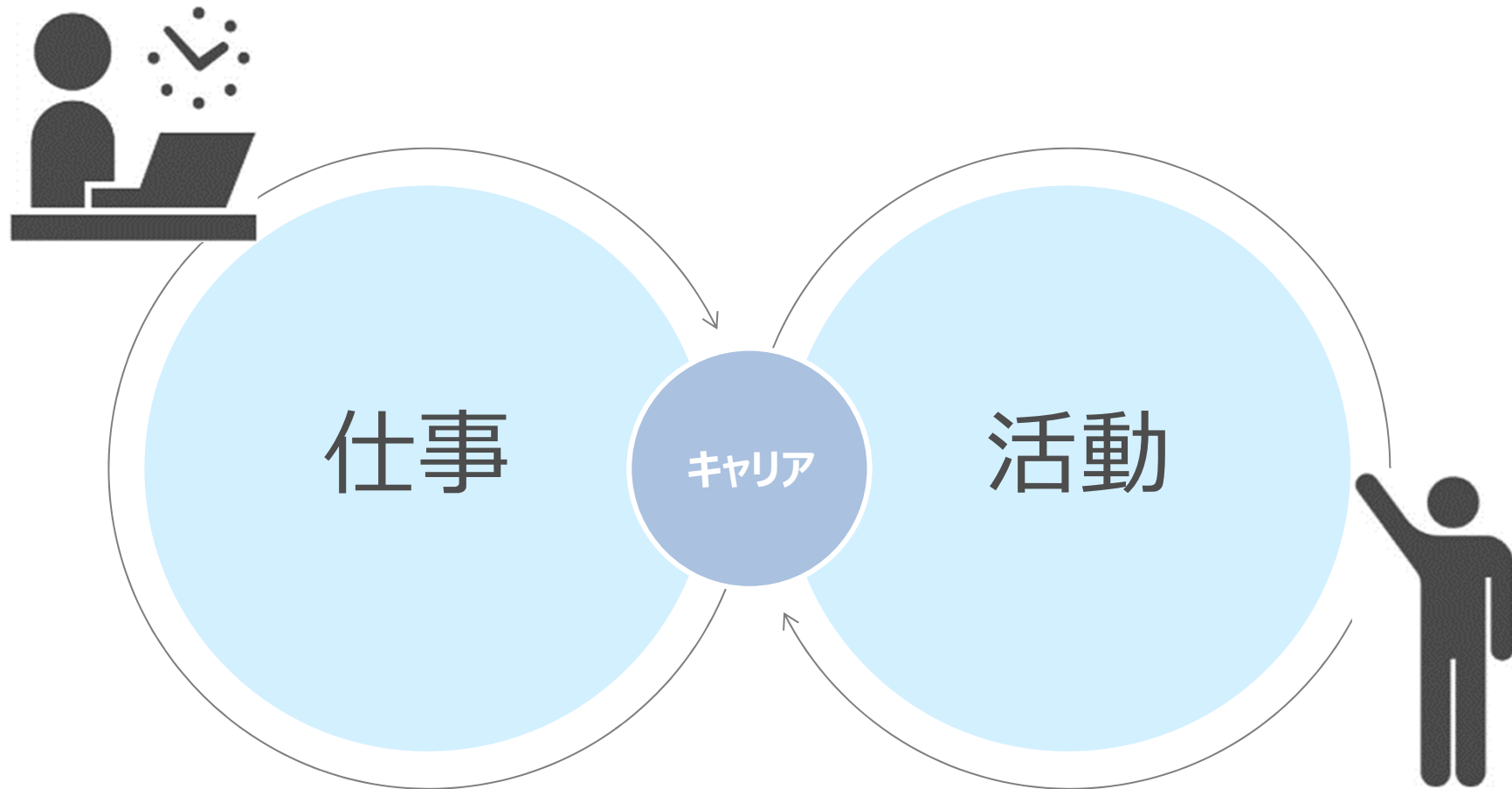


サポートツールのマニュアル作成



統合報告書作成

仕事と活動



普段の仕事と活動の両輪で取り組む

キャリア構築支援プログラム

経験領域拡大

- ジョブポスティング
（社内公募）制度
- ジョブサポート
（社内副業）制度
- 短期トレーニー制度

自己啓発支援

- チャレンジ補助制度
- 資格取得奨励制度
- 英語力強化プログラム
- デジタル人材育成プログラム
- PCスキルアップ研修
- 上智大学
プロフェッショナル・スタディーズ
（社会人向け講座）
- あおぞらユニバーシティ
- e-learning（Udemy）

- OJTトレーナー／フォロワー研修

- キャリアプランシート
- キャリアコンサルタント相談

面談の機会

全行員を対象に年1~2回実施

MBO面談・フィードバック
キャリアプランシート面談

入行年次の浅い行員を中心に実施

フォロワー面談
若手面談

希望者全員に実施

キャリア面談

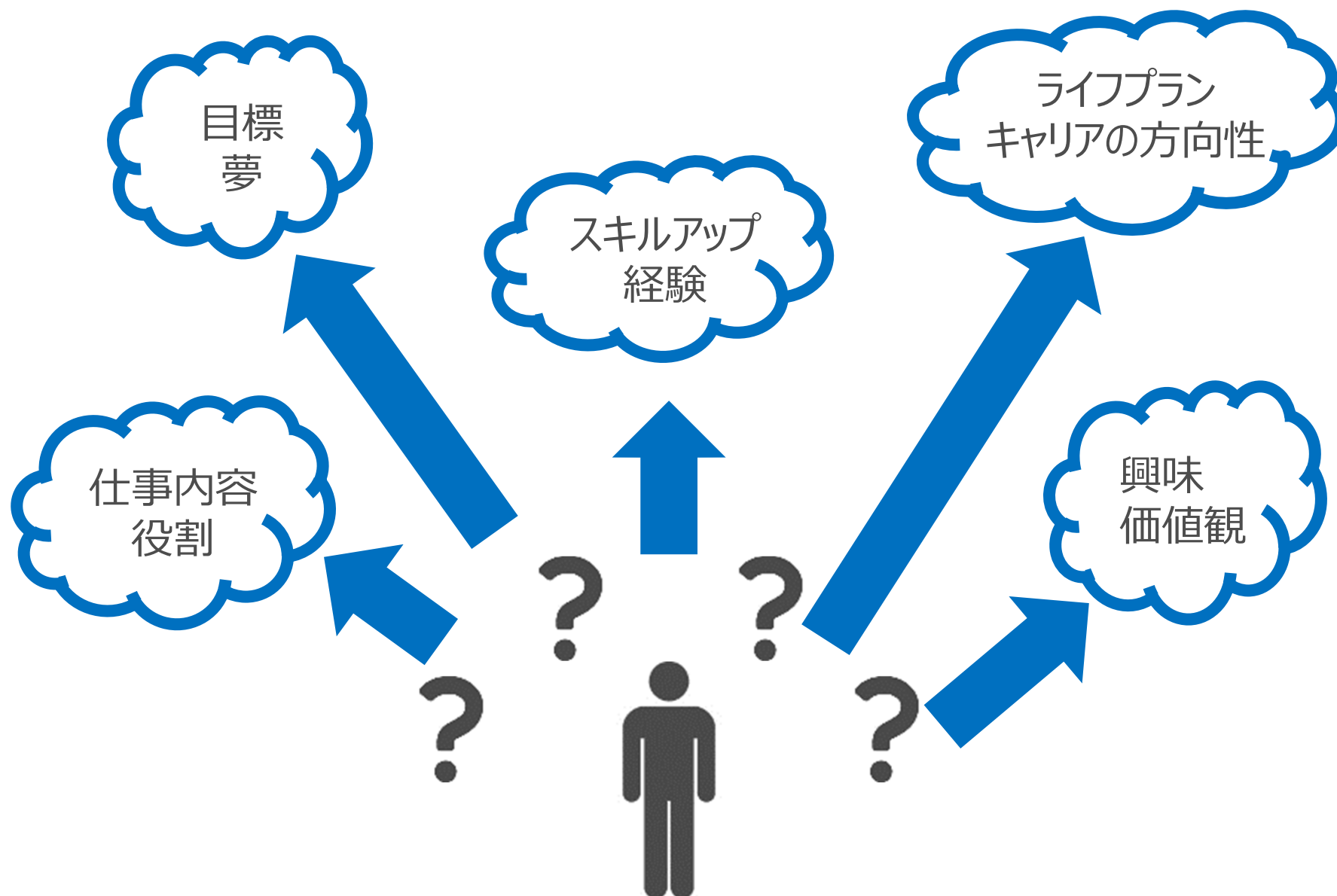
希望に応じて都度実施

人事面談

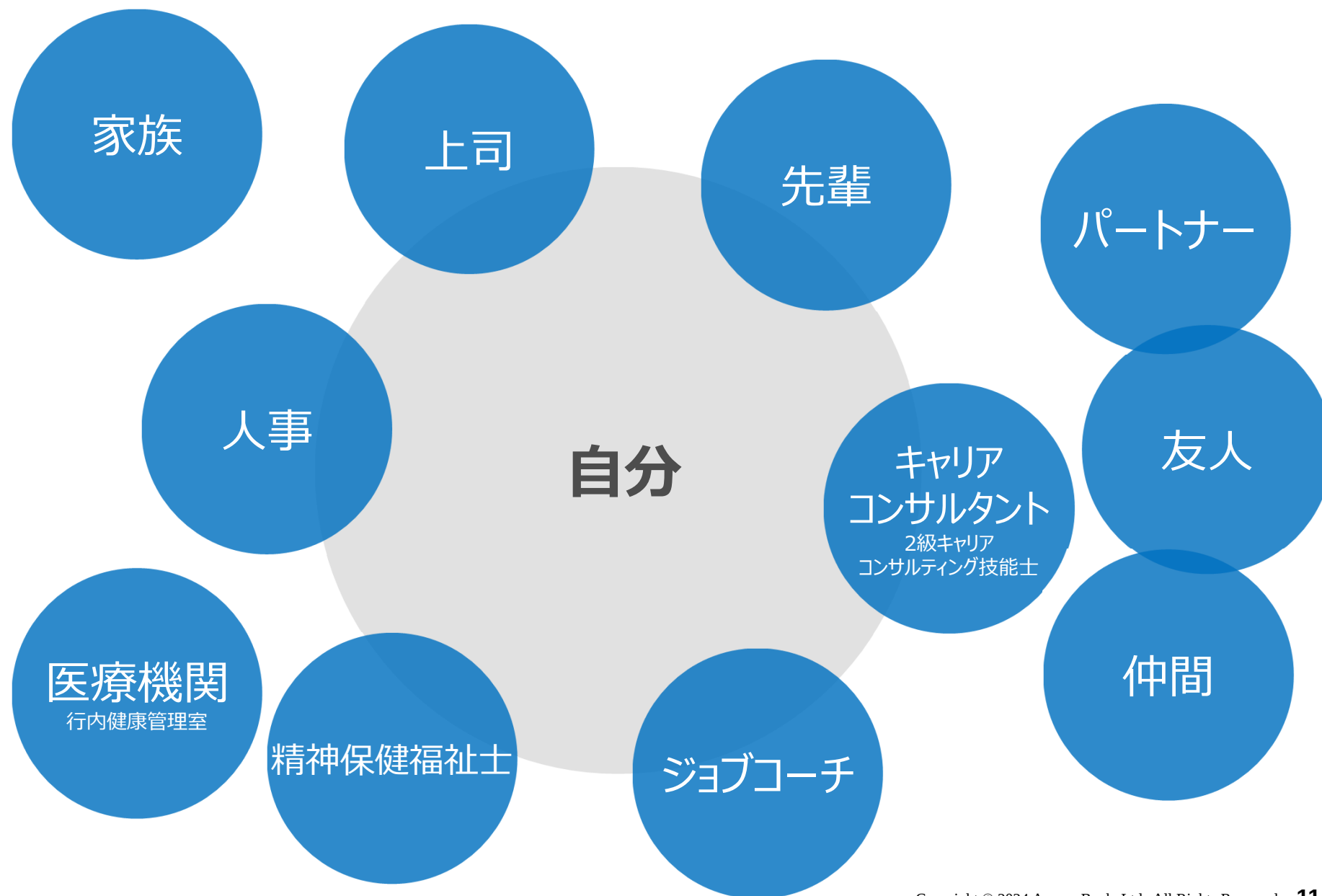
多種多様な面談の機会がある

他にも
1on1なども

キャリアビジョン



相談先



ディスクロージャー誌（統合報告書）



障がいのある従業員の声

Q. 当行は働きやすいですか？

音声読み上げや画面拡大ソフト、拡大読書器を入行に合わせて導入いただきました。目視が難しい場面もあり、今後も相談できればと思います。

フロアに段差がなく、バリアフリーのトイレがあるので安心です。

その日の体調によってこまめに休憩を取ったり、1日の業務量を上司と相談しながら調整したりということがのできることで、体調をうまくコントロールしながら働くことができています。

行内のイントラネットに自分が書いた記事が掲載されて、障がいのことも含めて皆に知ってもらえる機会があるので嬉しいです。

「あおぞら耳マーク」があることで他の部署の方にも気づいていただいて、「コミュニケーション支援ボード」や電子メモパッド、「UDトーク」などでコミュニケーションを取ることができています。一対一では問題なくとも複数人とのコミュニケーションとなると難しい場面もあるので、当事者として工夫や提案を引き続き発信していきたいです。

自分の部署に障がいのある先輩が複数いらっしゃるのですが、打ち明けられる前は気づかないほど、健常者と変わらない仕事をされているので入行してとても驚いたことの1つです。障がいのある従業員も健常者と同じように自然に溶け込んでいるのが当行の良いところだと思います。

 あおぞら耳マーク

 コミュニケーション支援ボード

※「障がい」の表記については、漢字やひらがな等、表記の在り方をめぐり様々な議論があります。当行では、社会の負のバリア解消を意識しつつ、当事者の方々の心情も考慮し、「障がい」の表記を使用しております。

ディスクロージャー誌（統合報告書）



音声読み上げや画面拡大ソフト、拡大読書器を導入に合わせ導入いただきました。目視が難しい場面もあり、今後も相談できればと思います。

行内のイントラネットに自分が書いた記事が掲載されて、障がいのことも含めて皆に知ってもらえる機会があるので嬉しいです。

上にある書類を取ったり、重いものを運んだりすることが難しいのですが、声を掛ければすぐに助けてもらえ、無理せず安心して仕事を打ち込めます。

フロアに段差がなく、各フロアに車椅子、オストメイトに対応するバリアフリーの「みんなのトイレ」があるので安心です。

コミュニケーションツールとして電子メモパッドや「UDトーク」だけでなく、当事者がアイデアを出し合い、当行オリジナルで「あおぞら耳マーク」「コミュニケーション支援ボード」をつくるというのは当行でしか経験できないことだと思います。

自分の部署に障がいのある先輩がいっぱいいるのですが、打ち明けられる前は気づかないほど、健常者と変わらない仕事をされていました。入行してとても驚いたことの一つです。障がいのある従業員も健常者と同じように自然に溶け込んでいるのが当行の良いところだと思います。

多くの従業員の話を聞きながらフローを見える化する作業は大変でしたが、あらためて多くの人との関わりがあることを感じられ、良い経験になりました。

その日の体調によってこまめに休憩を取ったり、1日の業務量を上司と相談しながら調整したりとすることができ、体調をうまくコントロールしながら働くことができています。

入行1年目から、タウンホールミーティングをはじめ手話講座の企画に携わらせていただき、仕事以外でも日々やりがいを感じています。

※「障がい」の表記については、漢字やひらがななど、表記の在り方をめぐり様々な議論があります。当行では、社会の側のバリア解消を意識しつつ、当事者の方々的心情も考慮し、「障がい」の表記を使用しております。



ディスクロージャー誌（統合報告書）



障がいのある従業員が安心して活躍する環境作り

それぞれの担当業務について

- 井上** シンジケート・ローンおよび社債に関わる資金決済業務を主に行っています。
- 田中** 法人営業担当者のサポートが主な業務です。貸出などの与信関連の申請書作成などを行っています。
- 高橋** 財務諸表のデータ整備など、与信関連業務を担当しています。

これまでのキャリア / やりがい

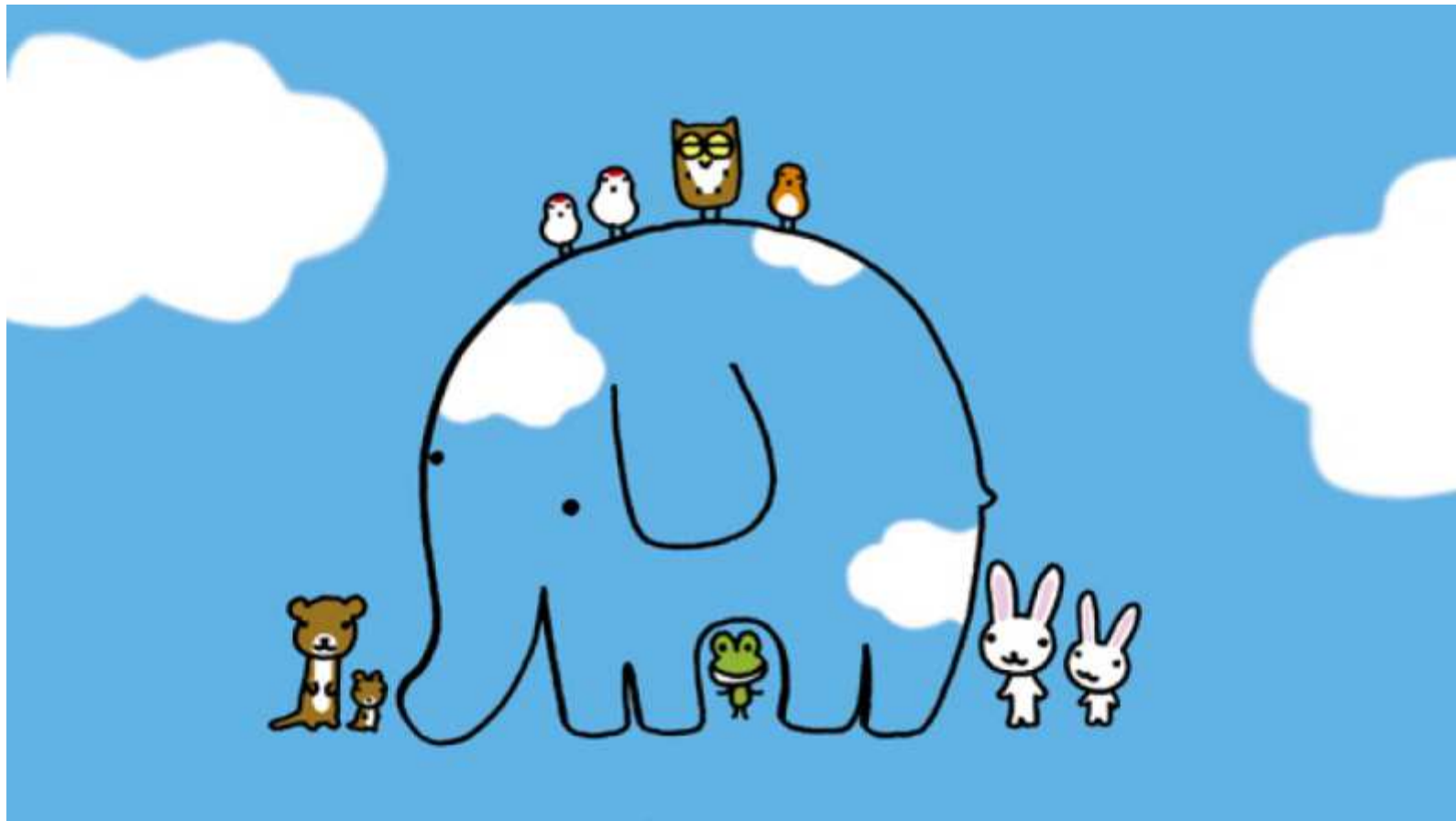
- 井上** 以前は融資事務の部署に所属し、資金の送金や回収の仕事をしていました。私は聴覚障がいがあるのですが、ある程度自走できるようになったので、新たなチャレンジをしたいなと思っていました。シンジケート・ローンの業務に興味を持ち、ジョブサポート制度を使ってシンジケーション業務を経験しました。それにより新たな知識が深まったと感じています。
- 田中** 私は国際業務に関わる短期トレーニーに参加しました。また、英語強化プログラムや上智大学の社会人連携講座といった当行の自己啓発プログラムにも多く参加し、様々な経験を積むことができています。
- 高橋** 私も短期トレーニー制度を活用しています。視覚障がいがあるので、いつも自席で拡張型の拡大読書器を使っているのですが、上司を含め周囲の方がそれを研修会場に運んでくださったり、会場までの送迎や資料の事前配付などもサポートしていただいたりして、安心して受講することができています。今後も積極的に参加していきたいですね。
- 高橋** 井上さんは今の部署に異動したときに何か特別な配慮をお願いしましたが。
- 井上** 以前の部署と現在の部署の上司が集まって各段のようにコミュニケーションを取っているか、Udトークの使い方を私と一緒に確認したので、異動した後も困ったことはなかったです。
- 田中** 私たちがやりたいということを応援してもらっていると感じますよね。実際、障がいのある行員がいるいろいろな部門・部署で仕事をしていますし、自身のキャリアを考えることにつながっているのかもしれない。

安心して活躍できる職場作りに向けて

- 田中** 入行してまず驚いたのは、聴覚障がいのある従業員が講師を務める手話講座など、従業員が主体となって活動していたことです。私も精神障がいがあるのですが、健常者と変わらない仕事をしながら活躍している先輩たちの姿を見て、自分らしくいられる環境だと思いました。
- 井上** コロナ禍はマスクをつけていて、コミュニケーションを取るのが大変でした。その頃、役員向けに聴覚障がいとはどういう状態なのか、コロナ禍でどういったところが大変になったのかをプレゼンする機会をいただきました。多くの方に状況を知っていただいたことで理解や活動の輪が広がりました。以前は周囲に比べて情報量が少なくなってしまう点を感じていましたが、周囲の方にコミュニケーションの工夫や配慮いただく中で、私も相手の言葉の復唱や、自分がまとめたメモを見もらうなど確認を心掛けるようになりました。
- 田中** 活動を通してあらためて考えさせられることがあったり、言語化したりできますよね。普段から信頼関係を築いたり、交流を積み重ねたりしているからこそ、お互い伝わるものもありますものね。
- 井上** 仕事も順張り、活動も広げていくことで、自分自身や周囲の新たな気づきにもつながるので、今後も続けていきたいですね。
- 高橋** 井上さんや田中さんたちが信頼関係を築き、障がいのある従業員の活躍の道筋を作ってくれているなと感じます。これからは後進のためにそれぞれの場所で可能性を広げていきましょう。

※「障がい」の表記については、漢字やひらがななど、表記の在り方をめぐり様々な議論があります。当行では、社会の動向やリアリティを考慮しつつ、当事者の方々の心持も考慮し、「障がい」の表記を使用しています。

ご清聴いただきまして、ありがとうございました。



【連絡先】
星 希望
あおぞら銀行 人事部 人事グループ
Tel : 050-3138-7211
E-mail : n.hoshi@aozorabank.co.jp